

答え

- ドリルやテストがおわったら、うしろの「がんばりひょう」にシールをはりましょう。
- まちがえたら、かならずやり直し(なお)しましょう。「考え方」もよみ直しましょう。



>1. 1 ひょうと グラフ 1 ページ

① ① すきな くだもの

くだもの	みかん	りんご	バナナ	ぶどう	いちご
人数(人)	5	7	4	6	8

② すきな くだもの

				○
	○			○
	○		○	○
○	○		○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
みかん	りんご	バナナ	ぶどう	いちご

考え方 数えまちがいをしないように、数えたものには/や○のしるしをつけておきましょう。

- ① ひょうは、人数(にんずう)がわかりやすいです。
- ② グラフは、一目見るだけで、人数が多いか少ないかがわかります。いちばん多い人数のくだものを見つけることも、かんたんにできます。

>2. 1 ひょうと グラフ 2 ページ

- ① (右のひょう)
- ② (赤)で (6)本。
- ③ (赤)が (3)本 多い。

チューリップの 色

○			
○		○	
○	○	○	
○	○	○	○
○	○	○	○
赤	白	黄	ピンク

考え方 ① ① | 本を○ | こであらわして、グラフをかきます。② ○の数がいちばん多いのが赤とわかります。③ 赤は6本、ピンクは3本だから、 $6-3=3$ で、赤が3本多いとわかります。

>3. 2 じこくと じかん(1) 3 ページ

- ① ① 8時30分(じぶん) ② 2時 ③ 12時
④ 5時15分 ⑤ 7時35分 ⑥ 1時43分
- ② ① 40 ② 25 ③ 60 ④ 60

考え方 ① ① みじかいはりが8と9の間(あいだ)なので8時、長いはりが6をさしている(なが)ので30分です。12から6まで、小さい目もりが30あります。② みじかいはりが2をさし、長いはりが12をさしている(なが)ので、ちょうど2時です。

- ② ① 長いはりが10分から50分まですすんだので、 $50-10=40$ で、40分間です。

>4. 2 じこくと じかん(1) 4 ページ

- ① ① 午前8時(ごぜん) ② 午後6時20分(ごご)
③ 午前10時37分 ④ 午後2時40分
- ② ① 24 ② 12 ③ 午後 ④ 2
- ③ 4時間

考え方 | 日のうち(しょうご)、正午の前(あとも)が午前、後(あと)が午後です。

- ① ① 8時に午前をつけます。② 6時20分に午後をつけます。③ 10時37分に午前をつけます。④ 2時40分に午後をつけます。
- ② ③ 午前0時は24時ともいいます。
- ③ 正午までと、正午からあとに分けて考えます。

5. 3 2けたの たし算と ひき算 5 ページ

- 1 ① $\boxed{13} + \boxed{25}$
 ②ア3 ①8 ウ38 エ38
 オ38

考え方 ① ②2けたのたし算です。
 $13+25$ は、10のたばが $1+2=3$ (こ)なので30、ばらが $3+5=8$ (こ)、合わせて38ともとめることができます。

6. 3 2けたの たし算と ひき算 6 ページ

- 1 ① $\boxed{36} - \boxed{12}$
 ②ア6 ①2 ウ4 エ4
 オ24 カ24 キ24

考え方 ① $\boxed{36}$ から12こへった、のこりをもとめるから、ひき算のしきを作りま
 す。②たし算と同じように、10のたばと
 ばらに分けてひき算をします。

7. 4 たし算の ひっ算 7 ページ

- 1 ① $\begin{array}{r} 21 \\ +64 \\ \hline 85 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 52 \\ +17 \\ \hline 69 \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 23 \\ +35 \\ \hline 58 \end{array}$
 ④ $\begin{array}{r} 16 \\ +83 \\ \hline 99 \end{array}$ ⑤ $\begin{array}{r} 44 \\ +32 \\ \hline 76 \end{array}$ ⑥ $\begin{array}{r} 65 \\ +4 \\ \hline 69 \end{array}$
 2 ① $\begin{array}{r} 61 \\ +18 \\ \hline 79 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 25 \\ +32 \\ \hline 57 \end{array}$
 ③ $\begin{array}{r} 50 \\ +43 \\ \hline 93 \end{array}$ ④ $\begin{array}{r} 3 \\ +42 \\ \hline 45 \end{array}$

考え方 ひっ算は、たてにくらいをそろえて
 書き、一のくらい、十のくらいのじゅんじゆん
 に計算します。

8. 4 たし算の ひっ算 8 ページ

- 1 ① $\begin{array}{r} 13 \\ +28 \\ \hline 41 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 56 \\ +36 \\ \hline 92 \end{array}$
 ③ $\begin{array}{r} 25 \\ +49 \\ \hline 74 \end{array}$ ④ $\begin{array}{r} 62 \\ +19 \\ \hline 81 \end{array}$

- 2 ① $\begin{array}{r} 18 \\ +25 \\ \hline 43 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 36 \\ +47 \\ \hline 83 \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 65 \\ +25 \\ \hline 90 \end{array}$
 ④ $\begin{array}{r} 43 \\ +27 \\ \hline 70 \end{array}$ ⑤ $\begin{array}{r} 38 \\ +4 \\ \hline 42 \end{array}$ ⑥ $\begin{array}{r} 9 \\ +68 \\ \hline 77 \end{array}$

考え方 たてにくらいをそろえて書き、一の
 くらい、十のくらいのじゅんじゆんに計算します。
 十のくらいにくり上がった1をわすれない
 ように、十のくらいでたすようにします。

9. 4 たし算の ひっ算 9 ページ

- 1 ア26 ①26
 ウ14
 2 ①ア47 ①47 ウ55
 ②ア10 ①10 ウ55
 3 ①ア7 ①7 ウ20 エ59
 ②ア32 ①32 ウ40 エ83

考え方 たし算では、たすじゅんじよを入れ
 かけても、答えは同じになります。

10. 4 たし算の ひっ算 10 ページ

- 1 ①88 ②69 ③94
 ④73 ⑤84 ⑥87
 2 ① $\begin{array}{r} 72 \\ +8 \\ \hline 80 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 64 \\ +32 \\ \hline 96 \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 16 \\ +36 \\ \hline 52 \end{array}$
 3 ① $\begin{array}{r} 38 \\ +24 \\ \hline 62 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 3 \\ +52 \\ \hline 55 \end{array}$ または $\begin{array}{r} 30 \\ +52 \\ \hline 82 \end{array}$

考え方 くり上がった数をわすれないことが
 たいせつです。

3 ひっ算では、たてにくらいをそろえま
 す。

**おうちの
 かたへ** くり上がりのあるたし算では、くり
 上がった数を小さく書いておくと、忘れに
 くいです。

11. 5 ひき算の ひっ算 11 ページ

1 ①
$$\begin{array}{r} 95 \\ -31 \\ \hline 64 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 78 \\ -56 \\ \hline 22 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 26 \\ -13 \\ \hline 13 \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 59 \\ -25 \\ \hline 34 \end{array}$$
 ⑤
$$\begin{array}{r} 67 \\ -35 \\ \hline 32 \end{array}$$
 ⑥
$$\begin{array}{r} 38 \\ -17 \\ \hline 21 \end{array}$$

2 ①
$$\begin{array}{r} 63 \\ -40 \\ \hline 23 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 77 \\ -27 \\ \hline 50 \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 89 \\ -7 \\ \hline 82 \end{array}$$
 ④
$$\begin{array}{r} 56 \\ -54 \\ \hline 2 \end{array}$$

考え方 たてにくらいをそろえて、一のくらい、十のくらいのじゅんに計算します。

2 ④ 十のくらいの答えの0は書きません。

12. 5 ひき算の ひっ算 12 ページ

1 ①
$$\begin{array}{r} 510 \\ \cancel{6}3 \\ -25 \\ \hline 38 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 810 \\ \cancel{9}1 \\ -42 \\ \hline 49 \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 210 \\ \cancel{3}7 \\ -19 \\ \hline 18 \end{array}$$
 ④
$$\begin{array}{r} 410 \\ \cancel{5}3 \\ -29 \\ \hline 24 \end{array}$$

2 ①
$$\begin{array}{r} 70 \\ -27 \\ \hline 43 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 30 \\ -17 \\ \hline 13 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 53 \\ -46 \\ \hline 7 \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 90 \\ -25 \\ \hline 65 \end{array}$$
 ⑤
$$\begin{array}{r} 22 \\ -13 \\ \hline 9 \end{array}$$
 ⑥
$$\begin{array}{r} 52 \\ -46 \\ \hline 46 \end{array}$$

考え方 十のくらいから一のくらいへ、くり下がりのあるひき算のひっ算です。十のくらいを計算するとき、1くり下げたのをわすれないようにします。

1 ① 一のくらいは、3から5がひけないので、十のくらいから1くり下げて、 $13-5=8$ 。十のくらいは、1くり下げたので、 $5-2=3$ 。答えは38です。

13. 5 ひき算の ひっ算 13 ページ

1 ① しき $35-22=13$ 答え 13まい

② しき $13+22=35$ 答え 35まい

2 ①
$$\begin{array}{r} 48 \\ -16 \\ \hline 32 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 36 \\ -29 \\ \hline 7 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 40 \\ -8 \\ \hline 32 \end{array}$$

たしかめ
$$\begin{array}{r} 32 \\ +16 \\ \hline 48 \end{array}$$
 たしかめ
$$\begin{array}{r} 7 \\ +29 \\ \hline 36 \end{array}$$
 たしかめ
$$\begin{array}{r} 32 \\ +8 \\ \hline 40 \end{array}$$

考え方 ひき算の答えのたしかめは、答えとひく数をたして、ひかれる数になるかどうかを計算します。

2 ① $48-16=32$ のたしかめは、 $32+16=48$ と計算します。

14. 5 ひき算の ひっ算 14 ページ

1 ① 53 ② 17 ③ 9

2 ①
$$\begin{array}{r} 66 \\ -25 \\ \hline 41 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 74 \\ -19 \\ \hline 55 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 50 \\ -26 \\ \hline 24 \end{array}$$

3 しき $56-18=38$ 答え 38きつ

4 ①
$$\begin{array}{r} 54 \\ -13 \\ \hline 41 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 74 \\ -28 \\ \hline 46 \end{array}$$

たしかめ
$$\begin{array}{r} 41 \\ +13 \\ \hline 54 \end{array}$$
 たしかめ
$$\begin{array}{r} 46 \\ +28 \\ \hline 74 \end{array}$$

考え方 1、2 ひっ算では、たてにくらいをそろえて書きます。一のくらい、十のくらいのじゅんに計算します。ひけないときは、上のくらいから1くり下げます。そして、くり下げた1をわすれないように、ひいておきます。

4 ひき算のたしかめは、答えにひく数をたして、ひかれる数になるかどうかを計算します。① たしかめは、 $41+13=54$ です。

おうちの けた数が増えても、計算の仕方は同じで、下の位から順に計算します。

15. 6 ^{なが}長さ(1)

15 ページ

- ① ①本の しおり
 たて(15)ます分 よこ(4)ます分
 図書かんの カード
 たて(6)ます分 よこ(9)ます分
- ② しき(15-6=9)
 答え(しおり)が (9)ます分 長い。
- ② ①7 ②10

考え方 ① たてやよこの長さを、^{こうさくようし}工作用紙の何ます分かであらわして、くらべます。
 ② |目もり分が|cmの工作用紙の目もりをつかって長さをあらわします。cmは長さのたんいで、センチメートルと読みます。

16. 6 長さ(1)

16 ページ

- ① ①5 cm ②6 cm 5 mm
 ② ①80 ②25
 ③69
 ④23 mm = 2 cm 3 mm
 ⑤95 mm = 9 cm 5 mm
- ③ ①ア ②イ

考え方 ① ものさしをつかって長さをはかります。ものさしの大きな|目もりは|cm、小さな|目もりは|mmです。

17. 6 長さ(1)

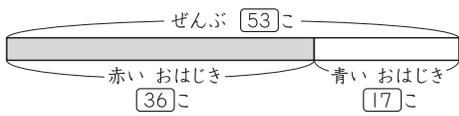
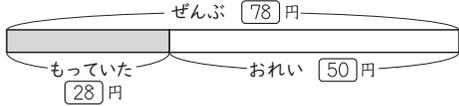
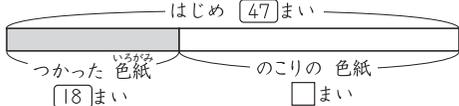
17 ページ

- ① しき 8 cm 5 mm + 6 cm
 = 14 cm 5 mm
 答え 14 cm 5 mm
- ② しき 7 cm 1 mm - 4 cm = 3 cm 1 mm
 答え 3 cm 1 mm
- ③ ①11 cm 3 mm ②16 cm 8 mm
 ③17 cm 4 mm ④7 cm 4 mm

考え方 長さの^{ざん}たし算、^{けいさん}ひき算の計算です。
 同じたんい^{おな}どうして、たしたり、ひいたりします。

18. 7 たし算と ひき算(1)

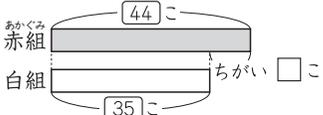
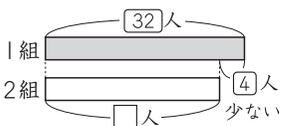
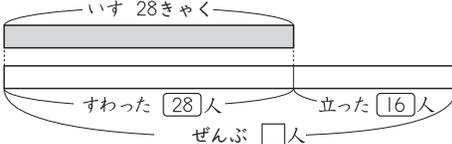
18 ページ

- ① 
 しき 36+17=53
 答え 53 こ
- ② 
 しき 28+50=78
 答え 78 円
- ③ 
 しき 47-18=29
 答え 29 まい

考え方 文しょうで出されたもんだいでは、わかっていること、たずねられていることを考えて、図にあらわすと、わかりやすくなります。

19. 7 たし算と ひき算(1)

19 ページ

- ① ① 
 しき 44-35=9 答え 9 こ
 ②9 こ
- ② 
 しき 32-4=28 答え 28 人
- ③ 
 しき 28+16=44 答え 44 人

考え方 ①、② ^{かず}数のちがいを図にあらわして、もんだいをときます。
 ③ いす 28 きやくにすわっている人は 28 人ですから、これと立っている 16 人をたせば、さんかした人^{にんずう}ぜんぶの人数がもとめられます。

20. 8 1000までの数 20 ページ

- 1 347
- 2 253
- 3 ①百二十四 ②六百八十五
③三百十一 ④七百七十七
- 4 ①826 ②753 ③518

考え方 ① 100のはこが3こ、10のはこが4こ、ばらが7こあるから、347こです。

- ② 100のたばが2こ、10のたばが5こ、ばらが3本あるから、253本です。
- ③ ①124の100は一百とは書きません。
- ④ ②100を7こで700、10を5こで50、1を3こで3、合わせて、753です。

21. 8 1000までの数 21 ページ

- 1 ①140、140 ②304、304
③200、200
- 2 ①六百五十 ②百九十
③三百二 ④七百
- 3 ①650 ②130
③205 ④800

考え方 ① ①100のはこが1こ、10のはこが4こあるから、140こです。ばらはないので、一のくらは0です。

- ②100のはこが3こ、ばらが4こあるから、304です。10のはこはないので、十のくらは0です。
- ③100のはこが2こあるから、200です。10のはこばらはないので、十のくらひと一のくらは0です。

22. 8 1000までの数 22 ページ

- 1 ①100 ②1000
- 2 ①995-996-997-998-999-1000
②750-760-770-780-790-800
③300-400-500-600-700-800

- 3 ㉗835 ①853 ㉘887 ㉙904
- 4 ①970 ②999 ③700 ④300

考え方 ① 10が10こで100、100が10こで1000です。

- ② ②10ずつふえています。
- ③100ずつふえています。
- ④ ①1000は100が10こです。その100のはこの1こから30へらすと、70になります。70と100が9こを合わせると、970になります。

23. 8 1000までの数 23 ページ

- 1 ① |
②㉗10 ④40 ㉘ |
 ㉙4 | ㉚4 |
③410
- 2 ①74 ②83 ③30
④490 ⑤670 ⑥950

考え方 10が10こで100になります。

24. 8 1000までの数 24 ページ

- 1 ①7 > 3 ②5 < 9
- 2 ①

	百の くらい	十の くらい	一の くらい
1年生	1	3	9
2年生	1	2	1

② >
- 3 ①263 < 507 ②159 < 200
③343 > 323 ④760 > 759
⑤824 < 842 ⑥109 > 106

考え方 数の大きさをくらべて、>や<をつかって大小をあらわします。>や<のきごうは、ひらいているほうが大きいことをあらわします。

- ② 数の大きさをくらべるには、上のくらいからじゅんにくらべていきます。
- ③ ①~⑥はどれも3けたの数をくらべるので、百のくらい、十のくらい、一のくらいのじゅんに大きさをくらべていきます。
- ⑥ 百のくらいも十のくらいもおなじなので、一のくらいの大きさをくらべます。

25. 8 1000までの ^{かず}数 25 ページ

- ① ①110 ②140 ③130 ④150
 ⑤110 ⑥110 ⑦70 ⑧90
 ⑨80 ⑩90
- ② しき $80+90=170$ 答え 170円
 ③ しき $140-60=80$ 答え 80円

考え方 ^{なん}何十のたし算・ひき算は、10がい
^{かんが}くつと ^{けいさん}考えて計算します。

- ① ① $80+30$ は、10が $8+3=11$ で、
 110です。
 ⑦ $120-50$ は、10が $12-5=7$ で、
 70です。
- ② 合わせて何円かをもとめるので、たし
 算のしきをつくります。 $80+90$ は、10
 が $8+9=17$ で、170です。
- ③ のこりをもとめるので、ひき算のしき
 をつくります。 $140-60$ は、10が
 $14-6=8$ で、80です。

26. 8 1000までの 数 26 ページ

- ① 514まい
- ② ①6 ②45 ③670
- ③ ① $396-397-398-399-400-401-402-403$
 ② $550-560-570-580-590-600-610-620$
 ③ $300-400-500-600-700-800-900-1000$
- ④ ① $485 < 507$ ② $643 > 634$
- ⑤ ①130 ②90

考え方 ③ ① | ずつ大きくなっています。
 ② | 0 ずつ大きくなっています。
 ③ | 100 ずつ大きくなっています。

④ ① 百のくらいをくらべると、5のほ
 うが大きいので、 $485 < 507$ です。
 ② 百のくらいは同じなので、十のくらい
 をくらべると、4のほう大きいので、
 $643 > 634$ です。

ポイント ⑤ 10がいくつと考えると、簡単
 に計算できます。

27. 9 大きい 数の たし算と ひき算 27 ページ

- ① ① $\begin{array}{r} 64 \\ +53 \\ \hline 117 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 72 \\ +81 \\ \hline 153 \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 31 \\ +96 \\ \hline 127 \end{array}$
 ④ $\begin{array}{r} 85 \\ +33 \\ \hline 118 \end{array}$ ⑤ $\begin{array}{r} 92 \\ +20 \\ \hline 112 \end{array}$ ⑥ $\begin{array}{r} 75 \\ +54 \\ \hline 129 \end{array}$
- ② ① $\begin{array}{r} 45 \\ +74 \\ \hline 119 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 93 \\ +42 \\ \hline 135 \end{array}$
 ③ $\begin{array}{r} 50 \\ +87 \\ \hline 137 \end{array}$ ④ $\begin{array}{r} 43 \\ +82 \\ \hline 125 \end{array}$

考え方 たてにくらいをそろえて書き、一の
 くらい、十のくらいのじゅんに計算します。
 百のくらいにくり上がった | をわすれない
 ようにします。

28. 9 大きい 数の たし算と ひき算 28 ページ

- ① ① $\begin{array}{r} 89 \\ +43 \\ \hline 132 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 27 \\ +93 \\ \hline 120 \end{array}$ ③ $\begin{array}{r} 48 \\ +57 \\ \hline 105 \end{array}$
 ④ $\begin{array}{r} 98 \\ +63 \\ \hline 161 \end{array}$ ⑤ $\begin{array}{r} 45 \\ +59 \\ \hline 104 \end{array}$ ⑥ $\begin{array}{r} 97 \\ +5 \\ \hline 102 \end{array}$
- ② ① $\begin{array}{r} 69 \\ +43 \\ \hline 112 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 4 \\ +96 \\ \hline 100 \end{array}$
 ③ $\begin{array}{r} 75 \\ +25 \\ \hline 100 \end{array}$ ④ $\begin{array}{r} 94 \\ +8 \\ \hline 102 \end{array}$

考え方 ① ① 一のくらいは、 $9+3=12$
 で、十のくらいに | くり上がります。十の
 くらいは、 $8+4+1=13$ で、百のくらいに
 | くり上がります。

29. 9 大きい 数の たし算と ひき算 29 ページ

- ① ①800 ②1000
 ③900 ④1000
- ② ① $\begin{array}{r} 214 \\ +9 \\ \hline 223 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 326 \\ +48 \\ \hline 374 \end{array}$
 ③ $\begin{array}{r} 789 \\ +5 \\ \hline 794 \end{array}$ ④ $\begin{array}{r} 138 \\ +2 \\ \hline 140 \end{array}$

$$\begin{array}{r} ⑤ \quad 276 \\ + \quad 19 \\ \hline 295 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑥ \quad 432 \\ + \quad 48 \\ \hline 480 \end{array}$$

考え方 2 ② 一のくらは $6+8=14$ で、十のくらゐに 1 くり上げます。十のくらゐは、 $2+4+1=7$ 、百のくらゐは 3 。

30. 9 大きい 数の たし算と ひき算 **30** ページ

$$\begin{array}{r} ① \quad 164 \\ - \quad 92 \\ \hline 72 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ② \quad 127 \\ - \quad 48 \\ \hline 79 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ③ \quad 110 \\ - \quad 36 \\ \hline 74 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ④ \quad 125 \\ - \quad 67 \\ \hline 58 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ① \quad 156 \\ - \quad 94 \\ \hline 62 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ② \quad 168 \\ - \quad 74 \\ \hline 94 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ③ \quad 117 \\ - \quad 30 \\ \hline 87 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ④ \quad 161 \\ - \quad 73 \\ \hline 88 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑤ \quad 132 \\ - \quad 95 \\ \hline 37 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑥ \quad 150 \\ - \quad 82 \\ \hline 68 \end{array}$$

考え方 百のくらゐからと、十のくらゐからと、くり下がりが 2 回あるひき算のひき算まで出てきます。

2 ①~③は、一のくらゐにくり下がりはありません。十のくらゐにくり下がりがあります。④~⑥は、一のくらゐと十のくらゐのりょうほうにくり下がりがあります。

31. 9 大きい 数の たし算と ひき算 **31** ページ

$$\begin{array}{r} ① \quad 105 \\ - \quad 67 \\ \hline 38 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ② \quad 102 \\ - \quad 35 \\ \hline 67 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ③ \quad 100 \\ - \quad 18 \\ \hline 82 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ④ \quad 103 \\ - \quad 5 \\ \hline 98 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ① \quad 103 \\ - \quad 46 \\ \hline 57 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ② \quad 107 \\ - \quad 79 \\ \hline 28 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ③ \quad 105 \\ - \quad 68 \\ \hline 37 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ④ \quad 100 \\ - \quad 56 \\ \hline 44 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑤ \quad 100 \\ - \quad 34 \\ \hline 66 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑥ \quad 106 \\ - \quad 9 \\ \hline 97 \end{array}$$

考え方 一のくらゐを計算するとき、百のくらゐからじゅんにくり下げます。

32. 9 大きい 数の たし算と ひき算 **32** ページ

1 ① 200 ② 300 ③ 700

$$\begin{array}{r} ① \quad 371 \\ - \quad 8 \\ \hline 363 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ② \quad 452 \\ - \quad 39 \\ \hline 413 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ③ \quad 254 \\ - \quad 6 \\ \hline 248 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ① \quad 821 \\ - \quad 7 \\ \hline 814 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ② \quad 392 \\ - \quad 64 \\ \hline 328 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ③ \quad 630 \\ - \quad 25 \\ \hline 605 \end{array}$$

4 ① 501 ② 234

考え方 くり下がりに気をつけましょう。

4 ① ひく数の 3 は、一のくらゐに書きます。② 十のくらゐの計算がまちがっています。1 くり下げたので 7 。その 7 から 4 をひいて、 3 としなければいけません。 4 をひくのをわすれています。

33. 9 大きい 数の たし算と ひき算 **33** ページ

1 ① 1000 ② 200 ③ 300

$$\begin{array}{r} ① \quad 34 \\ + \quad 83 \\ \hline 117 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ② \quad 47 \\ + \quad 95 \\ \hline 142 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ③ \quad 85 \\ + \quad 35 \\ \hline 120 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ④ \quad 6 \\ + \quad 98 \\ \hline 104 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑤ \quad 527 \\ + \quad 8 \\ \hline 535 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑥ \quad 356 \\ + \quad 19 \\ \hline 375 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑦ \quad 134 \\ - \quad 82 \\ \hline 52 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑧ \quad 145 \\ - \quad 97 \\ \hline 48 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑨ \quad 107 \\ - \quad 38 \\ \hline 69 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑩ \quad 342 \\ - \quad 5 \\ \hline 337 \end{array}$$

3 しき $270-85=185$ 答え 185 円

考え方 2 ⑦~⑨ 一のくらゐ、十のくらゐ、百のくらゐのじゅんに計算します。ひけないときは、上のくらゐからくり下げます。そして、くり下げた 1 をわすれないように、ひいておきます。

おうちの **かたへ** **2** 筆算では、位を縦にそろえて書きます。とくに、⑤~⑩のような3けたと1けた、3けたと2けたのように、けたが同じでないときにまちがえやすいので注意しましょう。

34. じ時こくと じかん時間(1) / たし算の ひっ算 **34** ページ

- ★ ① 60 ② 24 ③ 12
 ☆ ① 午前 7 時 5 分 ② 45 分間
 ☆ ①
$$\begin{array}{r} 62 \\ +34 \\ \hline 96 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 27 \\ +46 \\ \hline 73 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 57 \\ +28 \\ \hline 85 \end{array}$$

 ④
$$\begin{array}{r} 36 \\ +54 \\ \hline 90 \end{array}$$
 ⑤
$$\begin{array}{r} 64 \\ +27 \\ \hline 91 \end{array}$$
 ⑥
$$\begin{array}{r} 77 \\ +75 \\ \hline 82 \end{array}$$

 ☆ ① 78 ② 96

考え方 ☆ とけい時計の ず図を見て考えます。みじかいはりて何時、長いはりて何分を読みとりましょう。

おうちの **かたへ** ☆ たし算では、たす順序を入れかえて計算できます。①は $17+23$ 、②は $48+2$ を先にすると、簡単な計算になります。

35. ひき算の ひっ算 / 長さ(1) **35** ページ

- ★ ①
$$\begin{array}{r} 82 \\ -17 \\ \hline 65 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 70 \\ -46 \\ \hline 24 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 75 \\ -37 \\ \hline 38 \end{array}$$

 ☆ しき $36-19=17$ こた **答え** 17 こ
 ☆ ① $\boxed{4}$ cm $\boxed{8}$ mm $\boxed{48}$ mm
 ② $\boxed{8}$ cm $\boxed{5}$ mm $\boxed{85}$ mm
 ☆ ① $\boxed{38}$ cm ② $\boxed{18}$ cm
 ③ $\boxed{7}$ cm $\boxed{5}$ mm ④ $\boxed{4}$ cm $\boxed{4}$ mm

36. 1000までの かず数 大きい数の たし算と ひき算 **36** ページ

- ★ 189 本
 ☆ ① $580-590-\boxed{600}-610-620-\boxed{630}-640$
 ② $700-\boxed{750}-800-850-900-950-\boxed{1000}$

- ★ ① 150 ② 120 ③ 600
 ④ 60 ⑤ 200

- ★ ①
$$\begin{array}{r} 48 \\ +93 \\ \hline 141 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 77 \\ +95 \\ \hline 172 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 428 \\ +37 \\ \hline 465 \end{array}$$

 ④
$$\begin{array}{r} 135 \\ -62 \\ \hline 73 \end{array}$$
 ⑤
$$\begin{array}{r} 215 \\ -8 \\ \hline 207 \end{array}$$

考え方 ☆ ① 10 ずつふえています。
 ② 50 ずつふえています。
 ☆ ① 10 が $6+9=15$ で、150 です。
 ④ 10 が $14-8=6$ で、60 です。

37. 10 水の かさ **37** ページ

- ① ① $\boxed{3}$ L ② $\boxed{8}$ L
 ② ① 4 L ② 5 L
 ③ ① $\boxed{2}$ ② $\boxed{7}$

考え方 水のかさをはかるのに、1L(リットル)ますをつかってはかります。
 ① ① 1L ます 3 ばい分ぶんで 3L です。
 ② 1L ます 8 ばい分ぶんで 8L です。
 ② ① 1L ます 4 ばい分ぶんで 4L です。
 ② 1L ます 5 ばい分ぶんで 5L です。
 ③ ① 1L ます 2 ばい分ぶんは、2L です。
 ② 1L ます 7 ばい分ぶんが 7L です。

38. 10 水の かさ **38** ページ

- ① ① $\boxed{10}$ dL ② $\boxed{1}$ L
 ② ① $\boxed{2}$ L $\boxed{4}$ dL ② $\boxed{24}$ dL
 ③ ① 6L 2dL \gt 5L 7dL
 ② 2L 5dL $=$ 25dL
 ③ 6ldL \lt 6L 3dL

考え方 1L を同じように 10 に分けた 1 小分わのかさを 1dL(デシリットル)といいます。
 ① ① 1dL ます 10 ばい分ぶんで 10dL です。
 ② 1L = 10dL です。
 ② ① この 3L ますの小さな 1 目もりは、1L を 10 に分けた 1 小分わだから、1dL です。入っている水のかさは、2L 4dL です。
 ② 2L は 20dL だから、24dL です。

45. 11 さんかくけい 三角形と しかくけい 四角形 45 ページ

- 1 直角三角形
 2 ① 直角三角形 ② 直角三角形
 3 ①と②

考え方 直角のかがある三角形を、直角三角形といいます。

2 ここでは、ただ三角形というのではなく、直角三角形と答えましょう。

46. 12 ざん かけ算(1) 46 ページ

- 1 ①(じゅんに)3、5、15
 ②(じゅんに)8、4、32
 ③(じゅんに)4、3、12
 2 (じゅんに)4、5、20
 しき $4 \times 5 = 20$

考え方 おな かず 同じ数ずつのものがいくつあるかを考えます。

- 1 ①りんご3こずつが5さら分です。
 ②ケーキ8こずつが4はこ分です。
 ③みかん4こずつが3ふくろ分です。

47. 12 かけ算(1) 47 ページ

- 1 ① しき $4 \times 3 = 12$
 ② しき $3 \times 5 = 15$
 ③ しき $8 \times 2 = 16$
 2 ① しき $6 \times 7 = 42$
 ② 7ばい ③ 42こ

考え方 1 ①いちご4こずつが3さら分だから、 4×3 です。答えは、 $4+4+4=12$ ともとめられます。

②プリン3こずつが5さら分で、 3×5 です。答えは、 $3+3+3+3+3=15$ です。

③どんぐり8こずつが2ふくろ分で、 8×2 です。答えは、 $8+8=16$ です。

2 ①チョコレート6こずつが7はこ分だから、 6×7 です。

②これを、6の7ばいといいます。

③答えは、 $6+6+6+6+6+6+6=42$ で42こです。

48. 12 かけ算(1) 48 ページ

- 1 ①20 ②35 ③10
 ④45 ⑤5 ⑥40
 ⑦15 ⑧30 ⑨25
 2 ① しき $5 \times 3 = 15$

答え 15本

② しき $5 \times 5 = 25$

答え 25こ

3 しき $5 \times 8 = 40$

答え 40こ

考え方 5のだんの九九です。

- 1 ①五四20 ②五七35 ③五二10
 ④五九45 ⑤五一が5 ⑥五八40
 ⑦五三15 ⑧五六30 ⑨五五25です。

2 ①はな5本ずつが3たば分だから、 $5 \times 3 = 15$ で、15本です。

②もも5こずつが5さら分だから、 $5 \times 5 = 25$ で、25こです。

③おりづる5こずつが8人分だから、 $5 \times 8 = 40$ で、40こです。

49. 12 かけ算(1) 49 ページ

- 1 ①6 ②14 ③8
 ④2 ⑤16 ⑥10
 ⑦18 ⑧4
 2 ① しき $2 \times 4 = 8$

答え 8こ

② しき $2 \times 6 = 12$

答え 12こ

③ しき $2 \times 5 = 10$

答え 10こ

考え方 2のだんの九九です。

- 1 ①二三が6 ②二七14 ③二四が8
 ④二一が2 ⑤二八16 ⑥二五10
 ⑦二九18 ⑧二二が4です。

2 ①みかん2こずつが4さら分だから、 $2 \times 4 = 8$ で、8こです。

②あめ2こずつが6びん分だから、 $2 \times 6 = 12$ で、12こです。

50. 12 かけ算(1)

50 ページ

- 1 ①6 ②21 ③3
④24 ⑤9 ⑥15
⑦12 ⑧27 ⑨18
- 2 ① しき $3 \times 6 = 18$ 答え 18こ
② しき $3 \times 4 = 12$ 答え 12こ
- 3 しき $3 \times 8 = 24$ 答え 24本

考え方 3のだんの九九です。

- 1 ①三ニが6 ②三七21 ③三ーが3
④三八24 ⑤三三が9 ⑥三五15
⑦三四12 ⑧三九27 ⑨三六18です。
- 2 ①りんご3こずつが6さら分だから、
 $3 \times 6 = 18$ で、答えは18こです。

51. 12 かけ算(1)

51 ページ

- 1 ①24 ②36 ③8
④20 ⑤4 ⑥12
⑦32 ⑧16 ⑨28
- 2 しき $4 \times 6 = 24$ 答え 24こ
- 3 しき $4 \times 8 = 32$ 答え 32cm

考え方 4のだんの九九です。

- 1 ①四六24 ②四九36 ③四ニが8
④四五20 ⑤四ーが4 ⑥四三12
⑦四八32 ⑧四四16 ⑨四七28
- 2 あめ4こずつが6ふくろ分だから、
 $4 \times 6 = 24$ で、24こです。

52. 12 かけ算(1)

52 ページ

- 1 ①14 ②15 ③24
④27 ⑤4 ⑥40
⑦8 ⑧5 ⑨12
⑩10 ⑪28 ⑫45
- 2 しき $3 \times 8 = 24$ 答え 24人
- 3 しき $5 \times 9 = 45$ 答え 45cm

考え方 2のだん、3のだん、4のだん、5のだんの九九のまとめです。

- 2 子ども3人ずつが8そう分だから、
 $3 \times 8 = 24$ で、24人です。
- 3 テープ5cmずつが9本分だから、
 $5 \times 9 = 45$ で、45cmです。

おうちのかた 九九は、すらすら言えるまで練習して覚えましょう。これから勉強していくかけ算のもとになりますから、ここでしっかり身につけましょう。

53. 13 かけ算(2)

53 ページ

- 1 ①42 ②12 ③54
④6 ⑤30 ⑥48
⑦18 ⑧36 ⑨24
- 2 6
- 3 ① しき $6 \times 4 = 24$ 答え 24本
② しき $6 \times 6 = 36$ 答え 36こ

考え方 6のだんの九九です。

- 1 ①六七42 ②六ニ12 ③六九54
④六ーが6 ⑤六五30 ⑥六八48
⑦六三18 ⑧六六36 ⑨六四24です。
- 3 ①えんぴつ6本ずつが4たば分だから、
 $6 \times 4 = 24$ で、24本です。

54. 13 かけ算(2)

54 ページ

- 1 ①21 ②56 ③28
④49 ⑤7 ⑥35
⑦14 ⑧42 ⑨63
- 2 しき $7 \times 2 = 14$ 答え 14日
- 3 しき $7 \times 4 = 28$ 答え 28さつ

考え方 7のだんの九九です。

- 1 ①七三21 ②七八56 ③七四28
④七七49 ⑤七ーが7 ⑥七五35
⑦七ニ14 ⑧七六42 ⑨七九63です。
- 2 7日ずつが2週間分だから、
 $7 \times 2 = 14$ で、14日です。
- 3 本7さつずつが4だん分だから、
 $7 \times 4 = 28$ で、28さつです。これを、
 $4 \times 7 = 28$ としてはまちがいです。

55. 13 かけ算(2)

55 ページ

- 1 ①40 ②72 ③32
④16 ⑤56 ⑥64
⑦8 ⑧24 ⑨48
- 2 しき $8 \times 6 = 48$ 答え 48こ

3 しき $8 \times 4 = 32$

こた 答え 32人

考え方 8のだんの九九です。

- ① ①八五40 ②八九72 ③八四32
 ④八二16 ⑤八七56 ⑥八八64
 ⑦八一が8 ⑧八三24 ⑨八六48です。

③ 8人ずつが4はん分だから、
 $8 \times 4 = 32$ で、32人です。これを、
 $4 \times 8 = 32$ としてはまちがいです。

56. 13 かけ算(2)

56 ページ

- ① ①18 ②45 ③81
 ④27 ⑤63 ⑥9
 ⑦36 ⑧72 ⑨54

② しき $9 \times 5 = 45$ 答え 45 cm

③ しき $9 \times 3 = 27$ 答え 27 ひき

考え方 9のだんの九九です。

- ① ①九二18 ②九五45 ③九九81
 ④九三27 ⑤九七63 ⑥九一が9
 ⑦九四36 ⑧九八72 ⑨九六54です。

② テープ9cm ずつが5人分だから、
 $9 \times 5 = 45$ で、45cmです。

③ 魚9ひきずつが3はん分だから、
 $9 \times 3 = 27$ で、27ひきです。

57. 13 かけ算(2)

57 ページ

- ① ①4 ②7 ③5
 ④9 ⑤1 ⑥8

② ① しき $5 \times 6 = 30$ 答え 30こ

② しき $3 \times 6 = 18$ 答え 18こ

③ しき $1 \times 6 = 6$ 答え 6こ

③ しき $1 \times 3 = 3$ 答え 3本

考え方 1のだんの九九です。

- ① ①一四が4 ②一七が7 ③一五が5
 ④一九が9 ⑤一一が1 ⑥一八が8です。

② ① あめ5こずつが6人分だから、
 $5 \times 6 = 30$ で、30こです。

② みかん3こずつが6人分だから、
 $3 \times 6 = 18$ で、18こです。

③ りんご1こずつが6人分だから、
 $1 \times 6 = 6$ で、6こです。

58. 13 かけ算(2)

58 ページ

① しき $7 \times 4 = 28$ 答え 28こ

② しき $10 - 6 = 4$ 答え 4こ

③ しき $8 + 5 = 13$ 答え 13こ

④ しき $2 \times 4 = 8$ 答え 8さつ

考え方 ① いちご7こずつが4さら分だ
 から、 $7 \times 4 = 28$ で、28こです。

② 10こから6こへるから、 $10 - 6 = 4$ で、
 4こです。

③ 8こと5こを合わせるから、 $8 + 5 = 13$
 で、13こです。

④ ノート2さつずつが4人分だから、
 $2 \times 4 = 8$ で、8さつです。

59. 13 かけ算(2)

59 ページ

① ①18 ②40 ③42

④36 ⑤14 ⑥8

⑦42 ⑧64 ⑨24

⑩63 ⑪7 ⑫81

② しき $8 \times 9 = 72$ 答え 72回

③ しき $8 \times 2 = 16$ 答え 16まい

考え方 ① 6のだん、7のだん、8のだん、
 9のだん、1のだんの九九です。

② 8回ずつが9まい分だから、
 $8 \times 9 = 72$ で、72回です。

③ パン8まいずつが2ふくろ分だから、
 $8 \times 2 = 16$ で、16まいです。

きょうご ① 6~9の段の九九は、覚えにく
 いものが多いので、しっかり練習しましょ
 う。

② $9 \times 8 = 72$ という式を書くと、9枚ず
 つが8回分で、72枚という答えになっ
 てしまいます。注意しましょう。

60. 14 かけ算(3)

60 ページ

① ①7 ②8 ③4

④7 ⑤9

② ①3 ②かけられる数

③0 ④6 ⑤9

- ★ **あ** $\frac{1}{4}$ **い** $\frac{1}{8}$ **う** $\frac{1}{2}$ **え** $\frac{1}{2}$ **お** $\frac{1}{8}$

考え方 ★ **ア** $4 \times 3 = 12$ 、**ウ** $3 \times 5 = 15$ です。
★ **3** どの図も同じ大きさに分けていますので、いくつに分けられているかを考えます。

ポイント ★ **1** かけ算九九は、よく練習して、すらすら言えるようにしておきましょう。
★ **3** 分数は1つを同じ大きさに分けたその1つ分をあらわす数ですから、まず、同じ形になっているかどうかを考えるようにします。

66. 16 じ時^じこくと じかん時間^{じかん}(2) **66** ページ

- 1** ① 午前 7 時 40 分 ② 午前 8 時
③ 午前 7 時
- 2** ① 2 時間 ② 3 時間
③ 午後 1 時 ④ 午後 3 時

考え方 **2** ① $9 - 7 = 2$ で、2 時間です。
② $7 - 4 = 3$ で、3 時間です。
③ 午前 10 時の 2 時間後は $10 + 2 = 12$ で、12 時です。その 1 時間後は午後 1 時です。

67. 17 10000 までの かず数 **67** ページ

- 1** ①
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 千のくらい | 百のくらい | 十のくらい | 一のくらい |
| 3 | 2 | 5 | 4 |
- ②
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 千のくらい | 百のくらい | 十のくらい | 一のくらい |
| 1 | 6 | 3 | 7 |
- 2** ①
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 千のくらい | 百のくらい | 十のくらい | 一のくらい |
| 2 | 3 | 1 | 0 |
- ②
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 千のくらい | 百のくらい | 十のくらい | 一のくらい |
| 3 | 7 | 8 | 0 |
- ③
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 千のくらい | 百のくらい | 十のくらい | 一のくらい |
| 6 | 5 | 0 | 0 |
- ④
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 千のくらい | 百のくらい | 十のくらい | 一のくらい |
| 1 | 0 | 8 | 0 |

考え方 **2** たばやばらかみの紙がないくらいは、0 を書きます。
④ 百のたばもばらもありませんから、百のくらいも一のくらいも 0 です。

68. 17 10000 までの かず数 **68** ページ

- 1** ① 5318 ② 9600
③ 2007 ④ 8000
- 2** ① 2835 ② 8002
③ 5010
④ (じゅんに)5、2、8、1
- 3** ① 9000 ② 4000

考え方 **2** ③ 1000 が 5 こ で 5000、10 が 1 こ で 10。合わせて 5010 です。
3 ② 100 が 10 こ で 1000 です。40 こでは 4000 です。

69. 17 10000 までの かず数 **69** ページ

- 1** **ア** 7800 ① 10000
- 2** ① 7500 ② 6300 ③ 10000
- 3** ① 6390 \leq 6520 ② 7535 \leq 7553

千	百	十	一
6	3	9	0
6	5	2	0

千	百	十	一
7	5	3	5
7	5	5	3

考え方 **1** 数の線せんの小さい 1 目もりは 100 です。



70. 18 なが長さ^{なが}(2) **70** ページ

- 1** ① 105 cm ② 1 m 5 cm
- 2** ① 1 m 40 cm ② 140 cm

考え方 1m(メートル)という長さのたんいがでてきました。1m=100cmです。
1 30cmのものさしではかっています。30cmの3つぶんで90cm。あと15cmで合わせて105cmです。100cm=1mだから、105cm=1m5cmです。

71. 18 ^{なが}長さ(2) 71 ページ

- ① しき $8\text{ m } 50\text{ cm} + 6\text{ m}$
 $= 14\text{ m } 50\text{ cm}$
 答え $14\text{ m } 50\text{ cm}$
- ② しき $7\text{ m } 10\text{ cm} - 3\text{ m} = 4\text{ m } 10\text{ cm}$
 答え $4\text{ m } 10\text{ cm}$
- ③ ① $11\text{ m } 30\text{ cm}$ ② $17\text{ m } 40\text{ cm}$
 ③ $7\text{ m } 40\text{ cm}$ ④ $5\text{ m } 56\text{ cm}$

考え方 長さのたし算、ひき算の計算です。
 同じたんいどうして、たしたり、ひいたり
 します。

72. 19 たし算と ひき算(2) 72 ページ

- ① ① $16 + \square = 23$
 ②
 しき $23 - 16 = 7$ 答え 7人
- ② ①
 ② しき $23 + 12 = 35$ 答え 35こ

考え方 ② 図の中に、わかっている数を書きこみます。ぜんぶの数がわかっています。そこで、たし算をつかってもとめます。

73. 19 たし算と ひき算(2) 73 ページ

- ① ①
 ② しき $30 - 12 = 18$ 答え 18cm
- ② ①
 ② しき $33 - \square = 27$
 ③ しき $33 - 27 = 6$ 答え 6こ

考え方 わからない数を□にして、もんだい文のとおり図をかくと、しきにあらわしやすくなります。

- ① つかったテープの長さを□cmとして、のこりの長さをもとめるしきを書くと、
 $30 - \square = 12$ 。つかった長さをもとめるしきは、 $30 - 12 = 18$ です。

74. 19 たし算と ひき算(2) 74 ページ

- ① ① $\text{ア } 12$ ④ 16 ウ 何まい
 しき $12 + 16 = 28$
 答え 28 まい
- ② $\text{ア } 30$ ④ 13 ウ 何こ
 しき $30 - 13 = 17$ 答え 17 こ
- ③ $\text{ア } 9$ ④ 17
 しき $17 - 9 = 8$ 答え 8 本

考え方 ① 図を見て、たし算やひき算のもんだいを作ることを考えます。
 ① 赤いカードと白いカードのまい数がわかっていて、ぜんぶの数をもとめるもんだいを作ります。
 ② りんごとみかんを合わせた数とりんごの数がわかっていて、みかんの数をもとめるもんだいを作ります。

75. 20 しりょうの せいり 75 ページ

① ① シールの 数

シール	ねこ	ぶた	いぬ	うさぎ
まい数(まい)	6	5	9	8

② いぬ、9まい シールの 数

○			
○	○		
○	○		
○	○	○	
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
いぬ	うさぎ	ねこ	ぶた

③ 右のひょう
 ④ 28まい

考え方 ① あつめたシールは、ねこ・ぶた・いぬ・うさぎの4つのしゅるいに分けられます。ねこからじゅんに数えていきましょう。数えたシールには、／か○のしるしをつけておきましょう。しるしをつけておくと、同じものを2回数えたり、数えなかったりすることをふせげます。

④は、①のひょうの数をたしてもとめます。 $6+5+9+8=28$ で、28まいです。

76. 21 はこの形 76 ページ

- ① ①う ②あ
 ② ①面 ②へん ③ちょう点
 ③ ①6 ②正方形

考え方 ② もんだいの図の、①が面、②がへん、③がちょう点です。

③ さいころの形は、正方形からできています。

77. 21 はこの形 77 ページ

- ① ①ア4 ①4 ウ4
②8
- ② ①3、12 ②8

考え方 ① はこの形には、同じ長さのへんが4本ずつあります。

② さいころの形は、どのへんも同じ長さです。

78. たし算のひき算 78 ページ
 ひき算のひき算/長さ

- ★ ①39 ②61 ③74
④156 ⑤1300 ⑥283
- ★ ①34 ②6 ③7
④68 ⑤600 ⑥356
- ★ ①②m③5cm ②①cm⑧mm
③⑦cm②mm ④③m②0cm

考え方 ★、★ ひっ算は、一のくらい、十のくらい、百のくらいのじゅんに計算します。くり上がり、くり下がりにちゅういしましょう。

★ $1m=100cm$ 、 $1cm=10mm$ です。

79. 水のかさ/三角形と四角形/かけ算 79 ページ

- ★ ① しき $1L5dL+1L8dL=3L3dL$
答え $3L3dL$
- ② しき $1L8dL-1L5dL=3dL$
答え $3dL$

★ ちうほうけい
 長方形……あ
 正方形……え
 ちうかく
 直角三角形……お

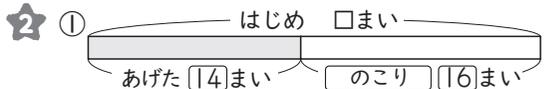
- ★ ①28 ②40 ③27
④12 ⑤36 ⑥21
⑦36 ⑧35 ⑨4
⑩56

★ おうちのかたへ
 ★ かさの計算は、同じ単位どうしをたしたり、ひいたりします。くり上がりに注意しましょう。

★ 長方形と正方形の違いに注意しましょう。

80. ぶんすう/10000までの数 80 ページ
 たし算とひき算

- ★ ①4063 ②3076 ③7000
④6000 ⑤ $\frac{1}{6}$



② しき $14+16=30$

答え 30まい

考え方 ★ ①1000が4こで4000、10が6こで60、1が3こで3。合わせて4063です。

⑤ 同じ大きさに6つに分けた1つ分は「六分の一」で、 $\frac{1}{6}$ と書きます。

★ あげた数+のこりの数=はじめの数というしきになります。

★ おうちのかたへ
 ★ 文の問題を解くには、図にあらわすと、よくわかります。はじめの数を□枚として、のこりの枚数をもとめる式を書くと、 $\square-14=16$ です。そこで、はじめの数は、 $14+16=30$ で、30枚です。